

「不登校生活」からの脱し方

少子化が加速する中で、不登校生徒数の大きな減少は見られない。
NPOとフリースクールの代表それぞれが不登校生徒への学校復帰・社会復帰の仕方を提言。

第6回テーマ

「不登校児童・生徒と家族の支援について」

◆ 第一部：《現場からの提案／パネリスト》

土佐昭一郎・石川 昌征

＊それぞれの経験からテーマに沿ってお話しします。

◆ 第二部：《シンポジウム》 参加者の皆さんの質問に本音でお答えします。

◆ 第三部：《個別教育相談会》 パネリストが個別相談に応じます。

【パネリスト紹介】

土佐昭一郎（とさしょういちろう）

予備校などで広報、管理本部、教材制作等の責任者を経験。不登校や高校中退者の進路支援を目指しNPO法人を設立。ミヤギユースセンター代表。中・高等学校教員免許、教育カウンセラー、LD学会会員

主な講演

東北学院大学教養学部教育フォーラム
「若者とのコミュニケーションを上手に」
宮城県青少年行政連絡会議専門部会
「高校中退者と不登校の少年等の実態について」

★NPO法人ミヤギユースセンター

高校中退者や不登校生の自立への進路支援として高卒認定試験、通信制高校サポート校など学習面を中心に支援。自信回復をして社会復帰を目指す。引きこもり家庭への支援にも重点を置き活動。県内ではNPOとして支援活動を始めた先駆的存在として支持を得ている。

石川 昌征（いしかわ まさゆき）

県立、私立高校教諭を経て学校らしくない学校を目指しフリースクールを開設。現在フリースクールだいと代表、小・中・高等学校一種教員免許、教育カウンセラー、LD学会会員

主な講演

仙台市市議会子育て健全育成調査特別委員会
「成長期の教育について」
酒田市教育委員会
「不登校生へ向けた支援について」

★フリースクールだいと

学校らしくない学校を目指す通信制高校サポート校、不登校小中学生に対して学習とアルバイト・ボランティアを組み合わせた支援で、「生き抜く力」を身に付けて社会復帰を目指す。民間児童クラブを設立し、子育て支援にも重点をおいている。

日時：平成21年12月5日（土） 9：30～11：30

参加費：無料

会場：みやぎNPOプラザ 榴ヶ岡駅徒歩8分 無料駐車場有り

定員：20名（予約優先、当日参加可能）

連絡先

・フリースクールだいと 仙台市太白区郡山6-2-2

TEL：022-249-4023 FAX：022-393-5486

・ミヤギユースセンター 仙台市宮城野区榴岡2-2-8-203

TEL：022-256-7977 FAX：同

「不登校生活」からの脱し方

	シンポジウム内容	日 時	場 所
第1回	宮城県の不登校の 現状と学習支援の効用 不登校段階に応じた支援の在り方	2009年 2月21日 9:30~11:30	仙台市 太白区中央市民センター (たいはつくる)
第2回	不登校、高校中退者への 学校復帰と進路の支援 不登校中高生に対する効果的な 教育環境	2009年 4月5日 13:30~15:30	仙台市 市民活動サポートセンター
第3回	不登校サインの見極め方	2009年 6月13日 9:30~11:30	仙台市 太白区中央市民センター (たいはつくる)
第4回	不登校の早期対応について	2009年 8月29日 9:30~11:30	仙台市 みやぎNPOプラザ
第5回	高校中退への対応及び 高校転編入について	2009年 10月17日 9:30~11:30	仙台市 太白区中央市民センター (たいはつくる) 長町駅直ぐ
第6回	不登校児童・生徒と家族の 支援について	2009年 12月5日 9:30~11:30	仙台市 みやぎNPOプラザ 榴ヶ岡駅徒歩8分 無料駐車場有り